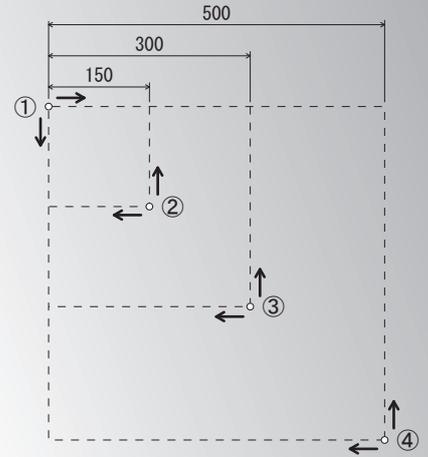


RAZORSAW

救助の基本手順

・手探り確認の開口部を確保する。

1. 床面等にハンドドリルで右図①の穴を開け、下に障害物が無いか確認する。



2. 手探りが可能な150mm角程度の対角線上に右図②の穴を開け、下に障害物が無いか確認する。



3. 右図①②より矢印の方向に鋸で切り進み、開口部より手探りで障害物のない方向を確認する。



・目視確認の開口部を確保する。

4. 頭の入る300mm角の開口部に拡大、下に障害物が無いか確認して障害物の無い方向に右図③の穴を開ける。



5. 右図③の穴より矢印の方向に鋸で切り進み、開口部の辺を延長し、開口部に頭を入れ生存者の目視及び声掛けの確認を行う。



・救助用の開口部を確保する。

6. 救出可能な500mm角の開口部に拡大、障害物の無い方向に右図④を開ける。



7. 右図④の穴より矢印の方向に鋸で切り進み、開口部より辺を延長する。



8. 安全を確認し救助を行う。



※安全を確認した上で救助作業を行って下さい。